

平成27年度当初予算の概要

一般会計は、歳入歳出の予算規模が338億2,000万円、対前年度比が額で21億2,000万円、率で6.7%の増となります。

なお、特別会計を含めた場合は、総額576億4,000万円、対前年度比が額で41億7,800万円の増、率で7.8%の増となります。

扶助費は、事業費が約78億6,400万円（一般財源が約24億2,100万円）で、前年度と比較して約4億4,300万円の増（一般財源が約1億8,200万円の増）、率で6.0%の増（一般財源が8.1%の増）です。

主な理由は、地域型保育給付費（管外分を含む）が約1億5,300万円の増、介護給付・訓練等給付費（障がい児給付費を含む）が約1億円の増、管内民間保育所運営委託が約6,000万円の増、管外保育所運営委託が約5,100万円の増、重度心身障がい者（児）医療費助成が約4,400万円の増です。

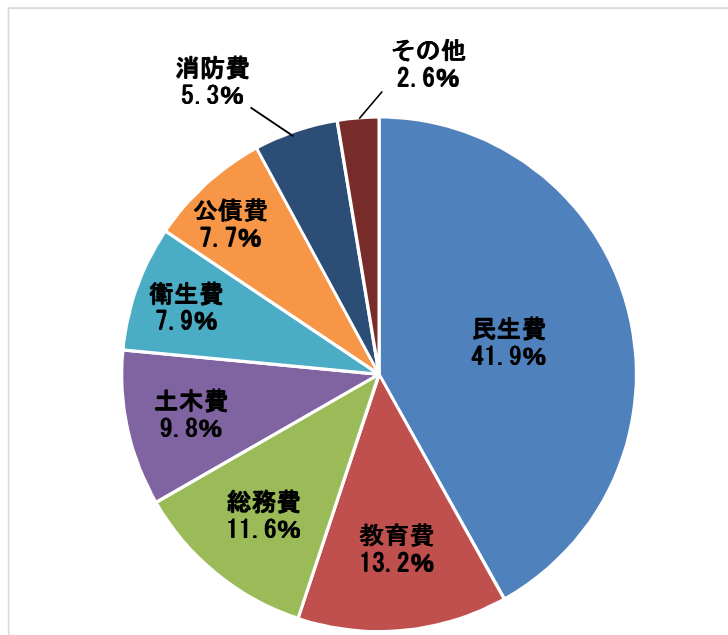
実施計画事業は約64億1,200万円で、前年度の約51億900万円と比較して、約13億300万円の増、率で約25.5%の増です。主な事業は、市庁舎免震改修事業が14億5,000万円、義務教育施設空調設備設置事業が約6億9,900万円、新京成線連続立体交差事業が約6億800万円、中央地区公共施設駐車場整備事業が約3億2,900万円、地域型保育整備助成事業が約2億1,000万円、主要市道整備事業が約2億円、義務教育施設維持補修事業が約2億円、民間保育所整備助成事業が約1億8,700万円です。

(1) 総括表

単位：千円

区分	27年度	26年度	増減額	増減率(%)
一般会計	33,820,000	31,700,000	2,120,000	6.7
特別会計	23,820,000	21,762,000	2,058,000	9.5
国民健康保険特別会計	13,984,000	12,324,000	1,660,000	13.5
公共下水道事業特別会計	2,265,000	2,193,000	72,000	3.3
介護保険特別会計	6,588,000	6,299,000	289,000	4.6
後期高齢者医療特別会計	983,000	946,000	37,000	3.9
合計	57,640,000	53,462,000	4,178,000	7.8

(2) 歳出（目的別）の状況



単位：千円

区分	27年度	26年度	増減額
民生費	14,158,114	13,434,323	723,791
教育費	4,463,458	3,604,972	858,486
総務費	3,929,305	2,501,755	1,427,550
土木費	3,333,847	3,566,407	▲ 232,560
衛生費	2,677,068	2,747,017	▲ 69,949
公債費	2,599,057	2,539,546	59,511
消防費	1,784,191	2,427,833	▲ 643,642
その他	874,960	878,147	▲ 3,187
合計	33,820,000	31,700,000	2,120,000